

平成24 年度（ 23 年度実施分）事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の現状 (DO)	事務事業名	No. 550709	障がい者施設整備事業					主管課名	福祉課			
	この事務事業 の位置	政策	誰もが健康で生きがいのある暮らし					課長名	伊藤 欽治			
		施策	みんなで助け合える福祉のまち									
		基本事業	障がい者の自立生活を支える環境整備									
(1)事業の概要												
知的障がい者通所授産施設「しおみの丘」の増築に伴う、医療事業団・県社会福祉協議会との協賛による、心身障がい者施設整備補助金額を市より補助する者による社会的自立を促すため、受入先を確保するための「さくらの丘」の整備に対する支援を行う。							(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)					
							名 称		単 位			
							心身障がい者施設整備補助金額		千円			
							借入金残額		千円			
							その指標					
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		医療事業団、県社会福祉協議会の借入金及び利子の県補助を除いた残額を補助した。「さくらの丘」整備に係る国県補助金採択に向けての支援を行うとともに、施設整備費の一部を補助した。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)							(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)					
施設整備(事業団借入)をした社会福祉法人							名 称		単 位			
							施設整備(事業団借入)をした社会福祉法人数		人			
							施設整備(事業団借入)をした社会福祉法人の職員数		人			
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)							(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)					
民間による施設整備を促進できるよう負担軽減を行う。							名 称		単 位			
							補助金額 / (借入金 + 利子)金額		%			
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)							(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)					
住み慣れた地域で生活してもらう							名 称		単 位			
							自立支援給付の受給率		%			
							扶助費の受給率		%			
							制度を利用した人数		人			
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		千円	3,318	13,508	24,758	5,148	5,045	4,939				
		千円	37,379	102,455	92,698	82,075	71,685	61,530				
(6)の対象指標		人	1	1	1	1	1	1				
		人	18	20	29	29	29	29				
(7)の成果指標		%	39	39	47	47	47	47				
		%	11	10	10	10	10	10				
(8)の結果の成果指標		%	61.5	66.7	66.7	66.7	66.7	66.7				
		%	197	172	177	180	183	186				
		人										
(10)予算費目	会計	01 一般会計					款	03	項	01	目	04
(11)コスト	年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値					
事業費(決算又は予算額)	単位	7,853	13,508	24,758	5,148	5,045	4,939					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0					
	その他	千円	0	0	0	0	0					
	一般財源	千円	7,853	13,508	24,758	5,148	5,045	4,939				
人件費 B	千円	2,951	2,518	1,128	564	564	564					
正職員従事時間×人数	時間×人	400×2	335×2	300×1	150×1	150×1	150×1					
正職員以外の人件費	千円											
その他費用 C	千円	467	566	300								
トータルコスト A+B+C	千円	11,271	16,592	26,186	5,712	5,609	5,503					
単位あたりコスト (トータルコスト / (6)の対象指標)	千円/人	11,271	16,592	26,186	5,712	5,609	5,503					
	千円/人	626	830	903	197	193	190					
	千円/人											

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	550709 障がい者施設整備事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？		(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成8年度 から		
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？		
平成8年に開所した知的障がい者授産施設しおみの丘の法人運営を図るために始まった。			
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？			
変化していない		変化し市内知的障がい者の通所系事業所が不足して	
変化している		内容	

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	
			自治事務	→	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 社会福祉法人の助成に関する条例	
					この事務を行う根拠又は理由	市の障がい者計画に沿って開設した障がい者通所施設である、しおみの丘及びさくらの丘の施設整備支援のため。
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく		理由	
			結びつかない	→		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→ 拡大	内容	
			できない	→ 縮小		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→ 追加	内容	
			できない	→ 絞込み		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容	
	多少影響がある					
	影響はない					
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	今以上に負担軽減措置はとれない。		
	できない					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある	→ 庁内事業	類似事業名 運営費補助事業	ある → 内容		
	ない	→ 庁外事業			類似事業との再編の可能性	ない
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容			
	ない					
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容			
	ない					
(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→ 現状で適正	内容			
	ない	→ 検討が必要				
	受益者がいない					

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	削減	事業費の方向性	減額	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど						